

# 白バラよこはま

No.48

平成30年2月発行

編集・発行

横浜市明るい選挙推進協議会  
横浜市中区港町 1-1 ☎045(671)3335

▶【西区】区民まつりで行った動物選挙の様子



◀【青葉区】明るい選挙推進員研修会



▶【旭区】旭せんきょフォーラム 南本宿小学校



◀【鶴見区】街頭啓発「ザ・イコット」 JR鶴見駅前啓発

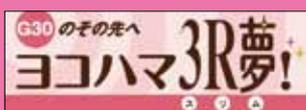


## 目次

推進委員・推進員の心得	2
各区今年度の事業	3～20
横浜市今年度の事業	21～23
横浜市・区明るい選挙推進大会(平成28年度)	24
横浜市長選挙の区別投票率	25
衆議院議員総選挙の区別投票率	26
各選挙における投票率	27
選管ホームページ等の紹介	28



横浜市の選挙のマスコット



# 明るい選挙推進協議会推進委員・推進員の心得

～活動をしていく上での諸注意・お願い～

明るい選挙推進運動の目的は、選挙が公正に行われ、選挙を私たち国民の意思が正しく政治に反映させるものにし、民主主義の健全な発展を達成することです。

ここでは、明るい選挙推進運動を担う推進委員、推進員の皆様が活動をしていく上で注意すべき事例について紹介します。

明るい選挙推進運動は、選挙を浄化するために始まった一つの政治教育運動です。

したがって、特定の政党、政策、候補者を支持したり、逆にそれらに反対したりする政治活動や選挙運動とは、はっきり区別されなければなりません。

次のような例はよく聞かれる質問です。

**Q：特定の候補者の選挙運動員をしながら、その選挙の街頭啓発「ザ・イコット」に参加してもよいですか。**

**A：好ましくありません。明るい選挙推進運動は公平な第三者の立場で行う運動です。特定の候補者のための選挙運動をしながら、その選挙時の啓発活動に参加することは差し控えましょう。**

**Q：某候補は、明るい選挙推進運動の趣旨を理解し、これに沿った選挙運動をしている人格者。明るい選挙推進員を続けながら、このような候補者がいることをこの候補者の推薦人になって知らせたいのですが。**

**A：明るい選挙推進員としての活動は、公正かつ不偏不党でなければなりません。どんなに高潔な方であっても特定の候補者の推薦人になることは避けましょう。**

次の活動についても、積極的に実施していただくようお願いします。

- 期日前投票所や当日投票所の投票立会人等への従事
- 自治会・町内会における投票制度に関する広報、アドバイス

これらの活動には、「明るい選挙推進のためのハンドブック」を御活用ください。



# 鶴見区

鶴見区明るい選挙推進協議会は、「投票率の向上」と「不正のないきれいな選挙の実現」を目指し、様々な啓発事業を実施しています。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、若年層の選挙・政治に対する意識向上がより一層求められていることから、若い世代に向けた選挙啓発に特に力を入れています。

7月に執行された横浜市長選挙及び10月に執行された衆議院議員選挙では、主権者教育の一環として区内の大学生に選挙事務の従事を依頼し、合わせて64名が開票作業に携わりました。また、育児教室にて啓発チラシ・グッズを配布し、子育て世代に投票の呼びかけを行いました。

7月には横浜サイエンスフロンティア高等学校において出前授業を実施しました。今年度は、対象者を全学年に拡大し、候補者の選び方などについての講義と模擬投票を行いました。

また、鶴見大学の学園祭である「紫雲祭」で実施したポスターコンテストでは、衆議院議員選挙と同日開催となりましたが、実行委員の方々の御協力のおかげで約600人の方に投票をしてもらい、多くの方に楽しんでいただけました。

今後引き続き、選挙への関心が高まるような啓発活動を行ってまいります。

▼ 街頭啓発「ザ・イコット」JR鶴見駅前啓発



▲ ミツ池公園フェスティバルでの啓発

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年5月	推進委員総会	平成28年度の事業報告を行うとともに、平成29年度の事業計画を審議した。
7月	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校における出前授業	全学年710名を対象に、候補者の選び方について講義し、模擬投票を実施した。
8月	鶴見川花火大会（鶴見川サマーフェスティバル）	鶴見川花火大会に協賛し、プログラムに啓発文を掲載することにより、明るい選挙推進協議会のPRを行った。
10月	鶴見大学紫雲祭	鶴見大学の大学祭である紫雲祭にて、紫雲祭実行委員会と連携して投票器材を利用したポスターコンテストを実施した。また、紫雲祭のパンフレットに選挙啓発文を掲載した。
11月	中学校生徒音楽会	区内の中学生が参加する音楽会にて、明るい選挙推進協議会のPRを行うとともに、選挙啓発文を掲載したプログラムを配布し、将来の有権者への動機づけを図った。
平成30年1月～3月	鶴見区明るい選挙標語コンクール	小中学生を対象に冬休み期間を利用して選挙に関する標語のコンクールを実施し、選挙に関する意識の向上を図る。
2月	せんきょフォーラム	小学校にて出前授業を行い、将来の有権者への動機づけを図る。
通年	イコットNEWS発行	協議会の機関紙として、実施事業の広報や選挙結果の報告を中心に掲載、発行する。
	投票器材の貸出	区内の中学校・高校に投票器材を貸し出し、将来の有権者への動機づけを図る。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	各種広報	投票をPRする選挙啓発ポスターなどを掲示した。また、育児教室にて啓発チラシ・グッズを配布した。
	三ツ池公園フェスティバルでの啓発活動	めいすいくんのサンバイザーを作成し、啓発チラシとともに400部配布した。
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	各地区の推進員が作成した計画を元に、区内各所で街頭啓発を実施した。
	各種広報	投票をPRする選挙啓発ポスターなどを掲示した。
	街頭啓発「ザ・イコット」	各地区の推進員が作成した計画を元に、区内各所で街頭啓発を実施した。



# 神奈川県

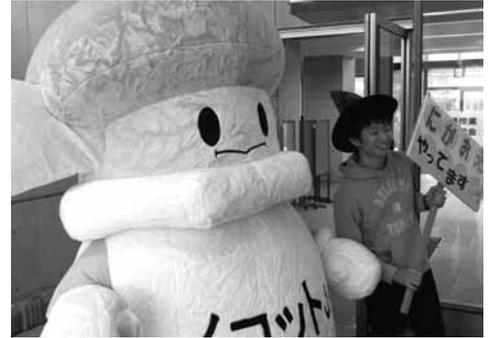
神奈川県明るい選挙推進協議会では、区民啓発事業と若年層啓発事業を柱として今年度も様々な啓発活動を行ってきました。

区民啓発事業では、6月に「横浜FC かながわ区民 DAY」、10月に「神奈川県民まつり」と、多くの区民が集まるイベントへ参加しました。各種啓発グッズの配布や選挙に関するクイズの出題により明るい選挙を呼びかけるとともに、直後に控えた市長選挙や衆議院選挙への投票を呼びかけました。

若年層啓発事業としては、神奈川大学のゼミ生と学園祭に共同で出展し、啓発DVDの放映やイコット Jr. による選挙のPRなどを行いました。

また、将来の有権者へ選挙の大切さを伝える主権者教育として、区内の多くの学校で出前授業を行っています。高校では6月に浅野高校、11月には神奈川県選管と合同で城郷高校にて出前授業や模擬投票を行い、中学校では10月に神奈川中学校で職業体験学習として、投票から開票までの一連の作業を体験してもらいました。このほか、多くの区内市立小学校での出前授業を実施しており、今年度は現在12校で実施予定です。

今後は推進委員、推進員の皆様と協力し、より充実した推進活動を実施してまいります。



▲ 大学生との共同啓発



▶ 街頭啓発「ザ・イコット」

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年6月	浅野高校での出前授業の実施	「政治活動と選挙運動」をテーマに授業を行い選挙への意識向上を図った。
	かながわ区民 DAY への参加	イコット Jr. の着ぐるみを用いイベントに参加し選挙のPR活動を行った。
10月	神奈川県民まつりへの参加	選挙まつりクイズを出題し、啓発グッズの贈呈を行い選挙のPR活動を行った。
	神奈川中学校職業体験の実施	選管職員が学校へ出向き実際に開票作業を疑似体験してもらい選挙への理解を深めてもらった。
	神大フェスタへの参加	神奈川大学の学園祭に参加し、イコット Jr. の着ぐるみを使っての呼びかけを行うなど若年層へのPR活動を行った。
11月	神奈川県選管と合同で県立城郷高校での出前授業を実施	神奈川県選挙管理委員会と合同で「若年層の低投票率とその影響」をテーマに授業及び模擬投票を行った。
10月～平成30年3月	区内学校にてせんきょフォーラムの実施	区内小学校の生徒を対象に出前授業と模擬投票体験の実施を予定している。 (小学校19校)
通年	イコット通信の発行	隔月の年6回、協議会の活動や投票制度に関するお知らせを発行している。
通年	選挙機材の貸し出し	将来の有権者への関心を高めるため、区内小中高等学校への選挙機材の貸し出しを行っている。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	サッカー公式戦でのピッチ周回等による啓発	三ツ沢球技場にて実施のかながわ区民 DAY において着ぐるみ等を活用し啓発活動を行った。
	街頭啓発「ザ・イコット」	東神奈川駅周辺と六角橋商店街において、推進員の皆様とともに投票参加を呼びかけた。
	神奈川大学との連携啓発	神奈川大学に啓発用横断幕を設置し、啓発物の配布を行った。
	こども家庭支援課との連携啓発	乳幼児健康診断において啓発タオルを配布した。
	未来の自分への手紙	昨年度実施したイベントで収集した啓発ハガキに選挙周知ステッカーを貼り、各宛先へ送付した。
	選挙啓発のぼり旗の掲出	六角橋商店街において、市長選挙を周知するのぼりを掲出した。
	啓発横断幕の設置	東神奈川駅改札前に選挙啓発用横断幕を設置した。
衆議院選挙	啓発ポスター掲出	区内の駅・施設において選挙啓発ポスターを設置した。
	啓発広告の掲出	市営地下鉄片倉駅のホームドアに選挙啓発広告を掲出した。
	広報誌への掲載	タウンニュースに記事を掲載し、市長選挙の情報を周知した。
衆議院選挙	エリアメールの配送	神奈川大学が期日前投票所になったことに対し、神奈川大学周辺にお住まいの方へお知らせの郵便物を送付した。
	広報誌への掲載	タウンニュースに記事を掲載し、衆議院議員総選挙の情報を周知した。

西 区

西区では、明るくきれいな選挙の実現と、投票参加をより一層推進するために、各種啓発事業を行っています。

今年度は、7月に市長選挙、10月に衆議院議員総選挙がありました。

市長選挙では、5月の定例会で議論を行い、作成したウェットティッシュを各地区で多くの推進員が協力し、通行人に配布するなどさまざまな啓発を行いました。また、急遽実施が決まった衆議院選挙でも、健民祭や各自治会町内会の会合の機会を捉えて、投票の参加を呼び掛けました。

11月の西区民まつりでは、野毛山動物園と共同でブース出展し、野毛山動物園の動物人気投票を行いました。実際の投票箱と記載台を使用し、子どもから大人まで昨年より100票以上多い、785票の投票がありました。また、今年度は、空の投票箱を展示し、箱の中や折り曲げられた投票用紙が広がる様子を観察できるようにしたことで、選挙について、より関心を持ってもらう機会となりました。

若年層向けの啓発事業としては、中学校及び小学校でせんきょフォーラムを行っています。11月には、岡野中学校の生徒会選挙の前に講演を行い、「選挙の大切さ」を伝えることができました。

2月には、西中学校及び西前小学校で、各学校が設定したテーマに基づき、模擬投票を行います。

▼ 区民まつりで行った動物選挙の様子



▼ 横浜市長選挙街頭啓発「ザ・イコット」



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年 5月	定例会	前年度の事業実績、決算の報告、及び横浜市長選挙の啓発計画案、予算の審議。
11月	西区民まつり	野毛山動物園の動物の人気投票を行い、将来の有権者を含めた区民に対して、模擬投票を実施。
12月	ハマのウォーキングフェスティバル	参加者に配布するネックストラップに啓発ロゴを印字して提供。
平成30年 3月	区明推大会の開催	推進委員、推進員の意識高揚及び連携を深めることを目的に講演会を実施。
年間	明推協だよりの発行	推進委員、推進員向けの機関紙の発行。
	学校での生徒会選挙等での実践啓発	記載台や投票箱などの貸し出し。
	せんきょフォーラム	講義や模擬投票を通じて、選挙の意義を認識し、投票に対する関心を高めることを目的に開催。 11月：岡野中 2月：西中、西前小
	啓発物品の作成・配布	啓発物品（メモ帳）を作成し、区民まつり等で配布。

●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	広報よこはま西区版による啓発	期日前投票所の日時・場所等を中心に掲載。
	街頭啓発「ザ・イコット」	各地区において、啓発物品（ウェットティッシュ等）を配布。参加人数：約60人
	シニアクラブ「カラオケ大会」	ティッシュの配布、のぼり旗の設置。
	若年層向けの啓発	県立平沼高等学校、横浜デザイン学院の生徒に選挙啓発チラシの配布。
	大型スーパーマーケットでの啓発	区内の大型スーパーマーケットに選挙啓発のポスター掲示。
衆議院選挙	カウントダウンボードの設置	通行人の多い横浜駅みなみ西口に投票日までの日数をカウントダウンしていくサインを設置。
	相鉄線車内広告	相鉄線線路5区（西区、保土ヶ谷区、旭区、泉区、瀬谷区）で連携し、相鉄線車内にステッカーとポスターを掲出。
	啓発物品の作成・配布	健民祭や各自治会町内会の会合などにおいて、推進員からウェットティッシュやメモ帳などを配布。区庁舎及び西公会堂においても、来庁者に啓発物品を配布。
	啓発ポスターの掲示	区内13か所の区民利用施設において、ポスター掲示。
	ツイッターで投票所等の情報発信	西区役所のツイッターアカウントを利用した期日前投票所と当日投票所の情報の発信。

# 中 区

中区明るい選挙推進協議会では、今年度も様々な常時啓発事業を実施し、投票率の向上を目指しました。

春から秋にかけては「tvk 秋じゃないけど収穫祭」や中区民祭り「ハローよこはま」といった大規模なイベントに参加することで幅広い世代の方に選挙に触れてもらうことが出来ました。

また、小中学生に選挙の大切さを知ってもらうために行っている「中区明るい選挙推進作文コンクール」を今年も実施しました。このコンクールは、今回で37回目を迎えますが、1,189作品の応募がありました。応募作品の中から厳正な審査の上で入賞作品を決定し、平成30年2月には入賞者を招いて中区役所で表彰式を行います。

この他にも小中学校への投票器材の貸出しや高校文化祭への参加など、将来の有権者である若年層への働きかけを重視した啓発事業を実施しています。

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年5月	tvk 秋じゃないけど収穫祭	日本大通りで開催された「tvk 秋じゃないけど収穫祭」で模擬投票を行い、900人の方に投票していただきました。
9月	高校文化祭への参加	横浜市立みなと総合高等学校の文化祭に参加し、「翌年の文化祭に来るマスコット」を決める選挙で292人の方に投票していただきました。
10月	中区民祭り (ハローよこはま)	横浜公園・日本大通りで開催された中区民祭り「ハローよこはま2017」に参加し、マスコットキャラクターの人気投票を行いました。人気投票には15体のマスコットが参加し、1,332人の方に投票していただきました。
11月	せんきょフォーラム	横浜市立港中学校の選挙管理委員会の生徒を対象に選挙についての出前授業を行いました。
通年	中区明るい選挙推進作文コンクール	区内在住・在学の小中学生を対象に、選挙やまちづくりをテーマとした作文コンクールを実施しました。平成30年2月には入賞者を招いて中区役所で表彰式を行います。 応募作品数：1,189作品
通年	明推協通信「イコットニュース」発行	推進員への情報提供と選挙啓発意識向上を目的とした機関紙を発行しています。(年3回)
年間	投票器材の貸出し	区内の企業・学校等へ実際の選挙で使用している投票器材の貸出しを行っています。

▼ tvk 秋じゃないけど収穫祭



▼ みなと総合高等学校 文化祭



## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	7月22日(土) 中区明るい選挙推進委員、推進員59名が参加し、啓発用のポケットティッシュを配付しながら選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・伊勢佐木地区、本牧地区
衆議院選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	10月8日(日) 中区明るい選挙推進委員、推進員8名が参加し、選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・日本大通り

▼ 市長選の街頭啓発「ザ・イコット」



# 南区

南区明るい選挙推進協議会は、南区選挙管理委員会と連携し、「きれいな選挙」「積極的な投票参加」の実現を目指し、啓発活動を行っています。

8月には、親子で参加できるイベントとして、「明るい選挙推進映画会」を開催しました。映画に併せて、選挙啓発DVDの上映や、選挙器材を使ったアンケートを実施し、選挙を身近に感じてもらうイベントにしました。

また10月末には、横浜商業高校文化祭に参加し、教室にて選挙クイズと正解数に応じてボールが投げられるゲームを実施しました。将来の有権者である中高生が多く参加し、選挙について楽しく学んでいただきました。

11月には、南区明るい選挙推進協議会マスコットキャラクターの「まねっきー」と啓発標語が掲載されたポケットカレンダーを作成し、各課窓口等にて配付しました。また、長年使用していた「まねっきー」のキャラクターデザインを新たなポーズを作成する等リニューアルし、啓発物品等に利用しやすくしました。

年間を通じて、中学校・高等学校の生徒会選挙が実施される際に、選挙器材の貸出を行いました。

▼ 高校文化祭での選挙クイズの様子



▼ 映画会での投票箱アンケート



## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 7月	南まつり	南まつりに協賛し、チラシに団体名を掲載。
8月	明るい選挙推進映画会	アニメ映画「ベツ」を上映。併せて、投票器材を使ったアンケートや選挙啓発DVDの上映を実施。また、参加者には投票用紙型のふせんを配付。 参加者：約 200 名
10月	高校文化祭への出展 (横浜商業高校)	教室にて選挙クイズと、その正解数に応じてボールが投げられるゲームを実施。参加者には各種啓発物品を配付。教室前には選挙ポスター型顔出しパネルを設置。 参加者：約 750 名 (2日間)
10月、11月	区文化祭、ボイス・オブユース	南区恒例の文化行事に協賛し、配布物に啓発標語等を掲載。
11月	“まねっきー” クリーン選挙PR事業	当協議会のマスコット“まねっきー”と啓発標語の入ったポケットカレンダーを作成。また、“まねっきー”のキャラクターデザインをリニューアルした。
平成 30 年 1月	推進員研修会	推進委員及び推進員の選挙啓発に対する知識や理解を深めるため、講師を呼んで講演会形式で実施。
1月、2月	せんきょフォーラム	小学 6 年生を対象に、出前授業と投票から開票までを児童に体験してもらう模擬投票を実施 (南太田小学校・日枝小学校)
3月	桜まつり	南区春の風物行事「桜まつり」の会場である大岡川沿いの桜並木に、選挙啓発標語入りの「ぼんぼり」を掲げる予定。
通年	明推協だより発行	明推協の事業内容や活動報告を機関誌にまとめ、推進委員及び推進員に年 3 回発行する。
年間	選挙器材貸出	未来の有権者の選挙への関心を高めるため、生徒会選挙等へ選挙器材を貸し出している。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	南まつりの会場である蒔田公園内で、啓発用ポケットティッシュを配布した。 実施日：平成 29 年 7 月 23 日 午後 5 時から 6 時まで 参加者：11 名
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	横浜橋通商店街、弘明寺商店街の 2 か所で、啓発用ポケットティッシュを配布した。 実施日：平成 29 年 10 月 15 日 午後 1 時から 4 時まで 参加者：24 名



◀ 選挙ポスター型顔出しパネル (市長選啓発)

# 港 南 区

港南区明るい選挙推進協議会では近年、主に若年層を対象とした啓発活動に力を入れて取り組んでいます。今年度も選挙に興味・関心を持っていただけるよう、様々な啓発活動を行いました。

平成 28 年に発足した若者会議では 5 月に今年度の第 1 回目が行われ、選挙の基礎知識を説明した後、政治や選挙啓発についての話し合いを行いました。9 月には横浜市長選挙の結果について議論し、12 月にはこれまでの会議の振り返り等の話し合いが行われました。各回通じて若い力を活かしたアイデア・意見が多くみられ、今後の啓発活動を考えるうえで大変参考になりました。

高校文化祭での選挙啓発ブース出展では、模擬投票・選挙クイズ・啓発パネルの掲出などを行い、楽しみながら選挙に触れられるようなブースにしました。また、事前に高校生に考えてもらった選挙啓発の標語を印字したペンを景品にしたり、真剣にクイズに取り組んでもらうため、正答数によって景品を変えるなどの工夫をしました。アンケート結果では「関心が深まった・やや深まった」と回答した人が約 9 割もいました。

11 月の「こんな子どもゆめワールド」では、小さいお子さんでも楽しめるように子ども向けの選挙パネルの展示やクイズを実施し、景品にはキャラクターグッズを用意し、幅広い世代で大変賑わいました。

12 月から 2 月にかけてはせんきょフォーラムを行い、本物の選挙器材に触れながら子どもたちの身近なものをテーマにし、投票体験を行いました。子どもたちは真面目に取り組みつつも笑顔があり、楽しみながら学べたのではないかと感じています。

▼ 選挙フォーラム



▲ 高校文化祭景品

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 5 月	明るい選挙推進協議会委員会	平成 28 年度の事業報告、平成 29 年度の事業計画等の審議を行った。
5 月・9 月・ 12 月	若者会議	区内 5 校の高校から参加者を募り、現役高校生が選挙啓発について議論・討論し、自ら発案する会議を開催した。
6 月	明るい選挙推進大会・研修会	横浜市立大学国際総合科学部教授の和田淳一郎氏を講師として招き、平成 29 年横浜市長選挙に向けた推進員の意識高揚とスキルアップを目的に研修会を実施した。
7 月・9 月・ 11 月	区内高校文化祭での選挙啓発ブース出展	区内の高校の文化祭で、クイズや模擬投票、選挙啓発パネルの展示を行った。
11 月	こんな子どもゆめワールド選挙啓発ブース出展	子ども向けの選挙啓発パネルの展示や選挙クイズを行った。
12 月～ 平成 30 年 2 月	せんきょフォーラム (模擬選挙)	区内の小学校で、主に給食のデザートなどを決める模擬選挙を実施した。
年 3 回	明推協だよりの発行	推進委員・推進員を対象に、事業計画・事業報告及び各種イベントの案内・報告等を掲載した「港南区明推協だよりの発行」を行った。
通年	選挙器材貸出	区内の中学校や高校の生徒会選挙等のため投票箱や記載台などの選挙器材を貸し出した。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	地域メディアへの広告掲載事業	ばど・タウンニュースで期日前投票所と投票日に関する情報を掲載し、周知を図った。
	栄区と合同でのザ・イコット (街頭啓発)	期日前投票所のある港南台の駅前で啓発物品のティッシュ・うちわを配布しながら投票参加の呼びかけをした。
	物品製作・配布事業	20 代～30 代の若年層を対象にした啓発物品 (ウェットティッシュ・アニマルタオル) を製作し、区内保育園やお祭り・イベント等で配布した。
	物品設置による啓発	区役所内や幅広い年齢層が利用する区内の地区センター・コミュニティーハウス・地域ケアプラザに啓発物品のポケットティッシュ・うちわを設置した。

▼ 若者会議



## 保土ヶ谷区

保土ヶ谷区明るい選挙推進協議会は『きれいな選挙の実現』と『投票参加の向上』を目指し、将来の有権者である若者層に対する啓発も含め様々な啓発活動を行っております。

今年度は推進委員及び推進員の改選があり、それに伴い6月に「保土ヶ谷区明るい選挙推進委員・推進員委嘱式、研修会」を開催しました。委嘱証の交付や明るい選挙推進運動の目標、協議会の役割及び推進委員・推進員の心得等の研修を行いました。

常時啓発活動としては、5月開催の「ほどがや花フェスタ」ではイコット Jr.の着ぐるみで横浜市長選挙の啓発を行うとともに、来場者にポケットティッシュを配布しながら、投票参加を呼びかけました。6月から7月にかけて地域住民が集まる「地域のつどい」においても、来場者に市長選挙の啓発ボールペンを配布し、投票参加を呼びかけました。

11月には、高校生が参加する「ほどがやバンドバトル」を実施し、優勝バンドを決める模擬投票や選挙クイズを通して選挙への関心を高めました。

平成30年1月には、小学6年生を対象に食べたい給食メニューをみんなで決める模擬選挙「給食選挙」を実施しました。

さらに、「イベント参加型啓発」を通年でを行い、委員や推進員の方々に自治会・町内会で行われるお祭り等で啓発物品を配布していただきました。

▼市長選啓発「キッズ投票」



▼市長選啓発「ザ・イコット」



### ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年5月	ほどがや花フェスタ来場者への選挙啓発	ほどがや花フェスタの来場者に選挙クイズ付ポケットティッシュを配りながら、横浜市長選挙への投票参加を呼びかけました。
6月	保土ヶ谷区明るい選挙推進委員・推進員委嘱式、研修会	推進委員及び推進員の改選に伴い委嘱式、研修会を開催しました。委嘱証の交付や、協議会の役割、推進委員・推進員の心得等の研修を行いました。
11月	ほどがやバンドバトル2017	青少年指導員協議会と共催し、高校生によるバンドコンテストを実施しました。当日は、イコット Jr.の着ぐるみが登場したほか、各バンドによる選挙へのメッセージ、さらには演奏の合間に選挙クイズを行いました。優勝者を決める際は実際の投票箱、記載台を使うなど、模擬投票を体験してもらいました。
平成30年1月	給食選挙	小学6年生を対象にいくつかの給食の献立から、自分が食べたいものを投票してもらい、1番票が多かったものを、2～3月に給食等で提供します。投票には実際の投票箱・投票用紙を使います。 (小学校5校、参加児童数388名)
通年	選挙器材の貸し出し	中学校等に選挙器材の貸し出しを行い、選挙に親しみをもってもらいます。 ・中学校(6校) ・養護学校・特別支援学校(3校)
	イベント参加型啓発	町内会の祭り等で推進員の方に啓発物品(クリアファイル350枚、ボールペン370本、マーカー175本、マグネットクリップ140個、ノート50冊 合計1,085個)の配布をしていただいています。
年3回	明推協だより	推進委員・推進員向けの機関紙を発行します。

### ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	駅周辺で、ティッシュなどの啓発物品を配布し、選挙期日の周知と投票参加を呼びかけました。  日時：平成29年7月19日(水) 場所：相鉄線西谷駅前 啓発物品：ポケットティッシュ・うちわ 参加人数：20名
	18歳へのグリーンティン グカードの発行・発送	初めて選挙権を得た区内約2,000名の18歳の方を対象に投票を呼びかけるグリーンティン グカードを発行・発送しました。
	高校生への出前授業	保土ヶ谷高校で出前授業を行い、選挙への関心を高めるとともに、投票を呼びかけました。
	大学生の開票アルバイト	選挙への関心を高めることを目的に横浜国立大学の学生を対象に、開票アルバイトを募集し開票事務に従事してもらいました。
	期日前投票所のキッズ投票	区役所の期日前投票所内に子供が投票を体験できるスペースを設置し、子供を連れての期日前投票利用を呼びかけました。
	商店街でのバナーフ ラッグ掲出	商店街(天王町商店街、和田町商店街、仏向町水道商店会)の街路灯を活用したバナーフ ラッグ広告を展開し投票を呼びかけました。
	相鉄線車内広告掲出	相鉄線沿線区(西区、旭区、瀬谷区、泉区)と共同で相鉄線の車両内に期日前投票を周知する広告を掲出し、期日前投票の利用を呼びかけました。
保土ヶ谷球場での横 断幕掲出	全国高校野球選手権大会の神奈川県予選が開催される保土ヶ谷球場に横断幕を掲出し、投票を呼びかけました。	

# 旭 区

旭区明るい選挙推進協議会では、今年度も「明るくきれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を図るため、各種啓発事業を実施しています。

今年度は7月に横浜市長選挙の投票を呼びかける「ザ・イコット」を開催し、啓発ティッシュ及びうちわを配布しました。8月には「道の日キャンペーン」イベントでミニタオルを配布し、啓発活動を行いました。選挙直後でしたが、結果的に衆議院選挙前の貴重な啓発の機会となりました。

9月には高校文化祭に選挙啓発ブースを出展し、選挙に関するアンケートを実施し、啓発物品の蛍光マーカーの配布等を行うことで、若年層に投票を呼びかけました。

12月から1月にかけては、5校の小学校で「旭せんきょフォーラム」を実施し、未来の有権者である小学生を対象とした模擬投票・開票を行いました。

2月には就学前のお子様を対象にした「親子で楽しい音楽コンサート♪」を開催し、子育て世代への投票の呼びかけを行います。

また中学校の生徒会選挙時には、選挙機材や物品の貸出も行っております。今後も「明るくきれいな選挙の実現」を目指して活動していきます。

▼ 旭せんきょフォーラム 南本宿小学校



## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 5 月	旭区明るい選挙推進協議会定例会議	平成 28 年度の事業報告・決算報告および平成 29 年度の事業計画・予算案について審議を行った。 ・日時 平成 29 年 5 月 24 日 ・場所 旭区役所カンファレンスルーム
8 月	道の日キャンペーン	旭土木事務所主催のキャンペーンに参加し、啓発用のハンドタオル等を配布しながら啓発活動を行った。 ・日時 平成 29 年 8 月 10 日 ・場所 相鉄線二俣川駅構内
9 月	高校文化祭への出展	選挙に関するアンケートや、啓発物品の配布を行った。 ・平成 29 年 9 月 9 日 旭高校
12 月～ 平成 30 年 1 月	旭せんきょフォーラム	区内の小学生を対象に給食のメニュー等、身近な話題をテーマにした模擬選挙を行い、選挙に対する理解・関心を深めた。 ・平成 29 年 12 月 13 日 南本宿小学校 ・平成 29 年 12 月 20 日 川井小学校 ・平成 30 年 1 月 16 日 万騎が原小学校 ・平成 30 年 1 月 19 日 善部小学校 ・平成 30 年 1 月 25 日 市沢小学校
2 月	親子で楽しい音楽コンサート♪	未就学児向けのコンサートを開催し、子育て世代へ投票の呼びかけを行う予定。 ・日時 平成 30 年 2 月 24 日 ・場所 旭区民文化センター サンハート
年間	選挙機材・物品の貸出	区内中学校の生徒会選挙時に、投票箱、記載台や選挙運動用のたすきやのぼり旗等の貸出を行った。

開催月	事業名	事業内容
年間	イコット通信の発行(年 4 回)	推進委員・推進員への情報提供・イベント参加の呼びかけを目的とした機関紙「あさひイコット通信」を発行。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	二俣川駅構内にて、啓発物品(ポケットティッシュ、うちわ)を配布しながら投票参加を呼びかけた。 ・日時 平成 29 年 7 月 22 日 ・場所 相鉄線二俣川駅構内 ・参加者 28 名



▲ 街頭啓発「ザ・イコット」

# 磯子区

磯子区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票率の向上を目指し、各種啓発活動を実施しています。

今年度の活動は7月執行の横浜市長選挙に伴う街頭啓発、飲食店用啓発コースターと高校生向け啓発用クリアファイルの配布から始まりました。

10月には区制90周年記念の磯子まつりに選挙クイズブースを設けました。選挙に関する知識を深めるのと同時に、同月執行の第48回衆議院議員総選挙への投票参加を呼びかけました。

同月には子育て世代を対象として「せんきょにいこう！！ワンダー・ワンダー・コンサート2」を開催しました。申込時に演奏曲を投票したり、演奏中にイコット Jr. が登場したりと、小さなお子様でも楽しみながら選挙について学ぶことができる内容とし、家族で投票に行けることをPRしました。

12月と平成30年1月には、区内小学校でせんきょフォーラム「給食選挙」を開催しました。先生が給食の献立を公約に掲げ、模擬選挙を行って実際の献立を決めることにより、投票することの大切さを学んでもらいました。

平成30年2月には「明るい選挙推進協議会研修会」を開催します。落語家の三遊亭白鳥氏をお招きし、選挙について楽しく学ぶ機会として、選挙推進落語を披露していただく予定です。

また、年間を通して区内小学校、中学校及び高等学校を対象に、生徒会選挙の際に選挙器材を貸し出し、実際の選挙の雰囲気を経験する機会を創出しています。

▼ 磯子まつり



▲ せんきょフォーラム「給食選挙」

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年 5月	定例会議	平成28年度の事業・決算報告及び平成29年度の事業計画・予算案について審議を行った。 日時：平成29年5月23日（火） 場所：磯子区役所
10月	磯子まつり	「選挙クイズ」ブースを設け、選挙に関するクイズを出題。第48回衆議院議員総選挙の投票参加も呼びかけた。 日時：平成29年10月1日（日） 場所：磯子区役所
	親子向け選挙啓発コンサート	子育て世代とお子様を対象に、選挙啓発の内容を盛り込んだコンサートを開催。 日時：平成29年10月9日（月） 場所：磯子区民文化センター杉田劇場 出演者：浅野高瑛とハートフル・フレンズイコット Jr. ほか
12月 平成30年 1月	せんきょフォーラム「給食選挙」	模擬選挙を行って実際の給食の献立を決めることにより、小学生に対して投票することの大切さを学んでもらう機会とした。 ・平成29年12月22日（金） 洋光台第三小学校 ・平成30年1月18日（木） 杉田小学校
2月	明るい選挙推進協議会研修会	推進委員、推進員及び選挙管理委員を対象に研修会を開催予定。 日時：平成30年2月23日（金） 場所：磯子公会堂集会室 講師：三遊亭白鳥（落語家） 内容：選挙推進落語の披露

開催月	事業名	事業内容
年間	生徒会支援事業	区内の小学校、中学校及び高等学校に選挙器材を貸し出し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらった。（中学校7校・高校1校）
	明推協だよりの発行（年3回）	推進委員・推進員を対象に選挙啓発活動等を掲載した機関紙を発行。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	区内JR4駅（根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅）において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行った。 日時：7月26日（水） 参加人数：明推委員及び明推員57名
	啓発用コースターの作成・配布	区内飲食店に啓発用コースターを配布し店舗で使用してもらうことで、来店者に対して投票を呼びかけ、投票率の向上を図った。
	高校生向け啓発用クリアファイルの作成・配布	区内の高校在学の3年生に啓発用クリアファイルを配布し、投票を呼びかけた。



▲せんきょにいこう！！ワンダー・ワンダー・コンサート2

# 金 沢 区

金沢区明るい選挙推進協議会では、「若い世代に選挙について関心を持っていただくために…」をメインテーマに、様々な啓発活動を企画・実施しています。

9月には、市立金沢高校の文化祭にブース出展し、模擬投票や選挙クイズなどを通して、高校生などの若年層に選挙を身近に感じてもらいました。

11月3日・4日に開催された横浜市立大学の大学祭「浜大祭」では、投票器材を用いた選挙クイズやパネル展示で選挙の知識を深めてもらいました。

関東学院大学では、「平潟祭」来場者や在学生に向けて、明るい選挙推進協議会の取り組みを紹介するパネル展示や啓発グッズ配布を通し、投票参加に向けた選挙PRをすることができました。

また、将来の有権者である中学生に向けた主権者教育として「せんきょフォーラム」を開催し、今年度は市立釜利谷中学校で講演会を行いました。

この他にも、区内各学校への選挙器材の貸出しや、広報よこはま金沢区版および区役所ホームページを利用した「選挙クイズ」など、政治・選挙に対する意識向上を目指し活動しています。

▼ 市長選 横浜市立大学での啓発



▼ 市長選オリジナルポスター



▲ 金沢高校文化祭

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 6 月	企画検討会	事業活性化と推進員の運営参画の場として開催し、事務局と推進員との間で平成 28 年度事業の振り返り、平成 29 年度事業の企画立案の検討を行いました。
	定例会	役員の選任、規約の一部改正、平成 28 年度事業報告及び決算報告、平成 29 年度事業計画案及び予算案について、審議を行いました。
9 月	市立金沢高校文化祭「金高祭」ブース出展	高校生に選挙の重要性や投票参加を呼びかけるため、模擬投票、選挙クイズ、パネル展示、選挙缶バッジの製作体験、啓発物品の配布を行いました。
11 月	関東学院大学学園祭「平潟祭」パネル展示	大学生に明推協活動を周知し、投票参加を呼びかけるため、パネル展示と啓発物品の配布を行いました。
	横浜市立大学大学祭「浜大祭」ブース出展	大学生に選挙の重要性や投票参加を呼びかけるため、選挙クイズ、パネル展示、啓発物品の配布等を行いました。
平成 30 年 1 月	せんきょフォーラム	将来の有権者である中学生を対象に講演会を開催しました。 場所：横浜市立釜利谷中学校 演題：「18歳-はじめての投票に備える」 講師：戸樹茂哉（ライター／作家／時事アナリスト）
2 月	選挙クイズ	区民の選挙に対する関心を高めるため、「広報よこはま」金沢区版および区役所 HP に選挙に関するクイズを掲載し、正解者に抽選で記念品を贈呈します。
年間	金沢区明るい選挙推進委員・推進員研修会	推進委員・推進員の政治意識向上のため、横浜市会・神奈川県議会を傍聴します。
	「かなざわ明推協にゆうす」発行	事業に関する情報提供や意識向上のため、推進委員・推進員に機関紙を発行します。 (年 4 回：6 月、8 月、1 月、3 月) ・事業計画及び結果報告 ・各種事業案内 ・選挙結果報告等
	選挙器材貸出し	生徒の選挙への関心を高めるため、区内学校で行われる生徒会役員選挙等に選挙器材を貸し出しています。
	横浜ベイサイドマリナーへの啓発物品設置	青年有権者層が集まる横浜ベイサイドマリナーにおいて、選挙参加を呼びかけるため、啓発物品（選挙マスコット「いこあら」ウェットティッシュ）を設置しました。

開催月	事業名	事業内容
年間	選挙啓発出前授業（選管事業）	高校生を対象に、選挙の重要性や、政治や選挙に対する関心を高めるため、選挙啓発出前授業を実施。 実施場所：関東学院六浦高校、横浜創学館高校、市立金沢高校（約 1,000 人）

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
横浜市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	京急「金沢文庫」駅周辺において、帰宅途中の方をターゲットとして、投票参加を呼びかけながら選挙啓発ポケットティッシュを配布しました。 実施日：平成 29 年 7 月 19 日（水）18 時～ 参加者：15 人
	金沢区オリジナルポスター（選管事業）	シーサイドライン駅務員「柴口このみ」と「いこあら」をコラボレーションしたポスターを、区内の学校、商店街、公共施設、シーサイドライン各駅に掲出し、投票日の周知を図りました。
	啓発物品の作成・配布（選管事業）	「柴口このみ」と「いこあら」のコラボレーション啓発物品（ウェットティッシュ）を製作し、街頭啓発の場等で配布しました。
	横浜市立大学期日前投票所での啓発活動（選管共催）	横浜市立大学金沢八景キャンパス内において、シーサイドラインプロモーションガール「幸野ゆりあ」と共に、啓発物品を配布しながら投票日の周知と投票参加を呼びかけました。 実施日：平成 29 年 7 月 24 日（月）25 日（火） 参加者：19 人
衆議院選挙	「ばど」への広告掲載（選管事業）	1 ページ全面に「柴口このみ」と「いこあら」をコラボレーションした広告を掲載し、投票日を周知しました。
	「タウンニュース金沢区・磯子区版」への広告掲載（選管事業）	磯子区と共同で広告を掲載し、期日前投票所や投票日を周知しました。
	街頭啓発「ザ・イコット」	京急「金沢文庫」駅周辺において、帰宅途中の方をターゲットとして、投票参加を呼びかけながら選挙啓発ポケットティッシュ・ウェットティッシュを配布しました。 実施日：平成 29 年 10 月 12 日（木）18 時～ 参加者：20 人

# 港 北 区

港北区明るい選挙推進協議会では、区民のみなさんの選挙・政治意識の向上により一層図られるよう様々な事業を行っています。

今年度は横浜市長選挙と衆議院議員総選挙の2つの選挙が執行され、地域で街頭啓発を行うとともに、横浜F・マリノスと連携するなど、多様な選挙時啓発を実施しました。

常時啓発活動としては、年間を通じて区内の大規模イベントに参加し、若年層を中心とした啓発活動を実施しました。

5月から7月にかけては、「推進員向け研修」を開催し、啓発活動等について自由闊達な意見交換を行いました。

9月から11月にかけては、区内中学校・高校の生徒会選挙に対して投票器材の貸出しを行い、高田中学校と清心女子高等学校では生徒会選挙にあわせて出前授業も実施しました。

1月には、日本大学高等学校において政策提案と模擬投票を行う出前授業を実施しました。

2月には、大綱中学校においてせんきょフォーラムを実施する予定です。

今後も協議会の推進委員、推進員の皆様との連携を図り、明るい選挙推進運動を推進していきます。

▼ マリノス戦ハーフタイムでの市長選PR



▲ 高田中学校での出前授業

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 4 月	大倉山さくらまつり	啓発物品を配布し、市長選挙のPRを実施しました。
	綱島さくらまつり	啓発物品を配布し、市長選挙のPRを実施しました。
	城郷小机城址まつり	のぼり旗を掲出し、市長選挙のPRを行いました。
5月～7月	推進員向け研修	啓発活動等について自由闊達な意見交換を行い、一人ひとりが選挙の知識を深め、今後の啓発活動について検討しました。 今年度実施地区：新吉田・新吉田あすなろ（合同）、師岡、大倉山、高田（計5地区） 参加者：96人
6月	港北区明るい選挙推進協議会 定例会議	平成28年度の事業報告及び平成29年度の事業計画の審議を行いました。
9月～11月	生徒会選挙への器材貸出し	区内中学校・高校の生徒会選挙に対して投票器材の貸出しを行いました。（9校）
9月	横浜市立高田中学校出前講座	生徒会選挙の選挙管理委員会、立候補者、現在の生徒会役員等を対象に、選挙についての出前講座を実施しました。 参加者：32人
11月	清心女子高等学校出前講座	高校3年生を対象に、選挙についての出前講座を実施しました。 参加者：64人
平成 30 年 1 月	港北駅伝大会	ブース出店し、啓発物品配布等のPRを実施しました。
	日本大学高等学校出前授業	高校1年生のスーパーグローバルクラス約20人を対象に、グループワークにより政策提案し、プレゼンテーションの結果、模擬投票を行う出前授業を実施しました。
2月	横浜市立大綱中学校せんきょフォーラム	中学3年生約330人を対象に、衆院選の実際の選挙公報を見ながらグループワーク等を行う出前講座を実施します。
	大倉山観梅会	啓発物品を配布し、明推協の活動についてPRを行います。
年3回	港北区イコット通信	区明推協の機関紙として発行し、推進員への啓発を図るとともに、事業の紹介、報告等を行います。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	区内の連合町内会の区域ごとに駅前や商店街等を拠点に啓発物品を配布しながら投票参加の呼びかけを行いました。 実施場所：日吉、綱島、大曾根、樽町、菊名、師岡、大倉山、城郷、篠原、新吉田、新羽、高田地区の駅前や商業施設等（計12地区） 参加人数：約120人
	横浜F・マリノスと連携した啓発活動	ホームゲーム開催時にキャラクター選挙のブースを出展するとともに、入場ゲートでのコラボうちわ配布やハーフタイムPR等を実施し、市長選のPRと若年層啓発をあわせて実施しました。
衆議院選挙	グリーンライン車体広告	緑区、都筑区とともにグリーンラインに車体広告を掲出し、市長選の啓発を実施しました。
	街頭啓発 「ザ・イコット」	区内の連合町内会の区域ごとに駅前や商店街等を拠点に啓発物品を配布しながら投票参加の呼びかけを行いました。 実施場所：大曾根、樽町、菊名、師岡、大倉山、城郷、篠原、新吉田、新羽、高田地区の駅前や商業施設等（計10地区） 参加人数：約100人
市長選挙 衆議院選挙	各種広報	タウンニュースや広報よこはまに広告掲出するなど、期日前投票所も含めて区民に広く周知を図りました。

▶ 小机城址まつりでの市長選PR



# 緑 区

緑区明るい選挙推進協議会は、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目指し、将来の有権者である若年層に対する啓発を中心に、今年度も様々な啓発活動を行っています。

4月に「鴨居桜まつり」に参加し、横浜市長選挙のPRを行いました。

6月には「明るい選挙推進員研修会」を開催し、NPO法人Rights副代表理事の西野偉彦氏に、18歳選挙権と主権者教育という2つのテーマで講演していただきました。

10月には、区内2校の県立高校文化祭と毎年恒例の「緑区民まつり」に参加しました。高校文化祭では、外国人と身近な課題について英語で意見交換をするブースを出展し、若年層の選挙への関心を高めました。また、緑区民まつりでは、子育て世代を対象にボディペイントを用いた模擬投票を行うことにより、選挙に親しみやすさをもってもらいました。

この他にも、2月に予定されているせんきょフォーラムの実施や、投票器材の貸出等により、将来の有権者への啓発活動も実施しています。

今後も、推進委員・推進員の皆様との連携を図り、効果的な啓発活動に取り組んでまいります。

▼ 高校文化祭



▲ 緑区民まつり

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年 4月	鴨居桜まつり	横浜市長選挙の周知を行うため、これまでの選挙啓発ポスターを展示した。
6月	定例会議	前年度事業の報告及び決算・監査報告、今年度事業の計画及び予算案の審議を行った。
	研修会	推進員を対象に、主権者教育の視点を持ってもらうための講演会を開催した。 講師：西野偉彦（NPO法人Rights副代表理事）
10月	霧が丘高校、白山高校文化祭	外国人と英語で地域課題について会話をするブースを出展した。 連携：霧が丘インターナショナルコミュニティ
	緑区民まつり	無料のボディペイントを用いて、模擬投票を行った。
平成30年 2月	せんきょフォーラム	中学3年生約140人に対し、主権者教育のエッセンス（思考→選択）について、学んでもらう企画を実施予定。
3月	大学構内での啓発活動	進学を機に転居した大学生を対象に、新住所でも投票が行えるよう促す企画を実施予定。
年間	投票器材の貸出	区内の学校で実施される生徒会役員等の選挙に際し、投票器材を貸出した。
	イコット通信の発行（年3回）	推進委員、推進員への情報提供・イベント参加の呼びかけを目的として発行。
	プロジェクト会議（年2～3回）	啓発活動の内容について、プロジェクト委員と検討を行っている。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	JR鴨居駅、中山駅、十日市場駅、長津田駅の4駅において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行った。 参加者：53名
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	緑区民まつりの会場である県立四季の森公園において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行った。 参加者：7名



▲ 明るい選挙推進員研修会

# 青葉区

青葉区明るい選挙推進協議会は、「明るくきれいな選挙の実現」と「投票参加意識の向上」を目指す中で、特に「18歳選挙権」の啓発を主目的としたさまざまな活動を行っております。

**【小学生向け啓発】**1月から、小学6年生を対象に「せんきょフォーラム（出前授業・模擬投票）」を実施しました。今年度は4校から実施の依頼がありました。

**【中学生向け啓発】**新たに「青葉区明るい選挙推進作文コンクール」を実施し、区内9つの中学校から216作品の応募がありました。中学生に対する啓発をより一層高める中で、一定の効果をあげられました。

**【高校生向け啓発】**7月の横浜市長選挙に向けて、区内の高校生と協働して啓発うちわを制作し、街頭啓発等で配布しました。

また、昨年度に引き続き、選挙に関する座談会や文化祭へのブース出展等、直接交流に重点を置き活動しました。文化祭での出展では「マイ争点選挙」と題して、投票の際にどの政策を重要視するのかを決める模擬投票を行うなど、選挙に対する意識向上を図りました。

**【その他】**4月の「フラワーネックレス青葉2017」、11月の「青葉区民まつり」で、模擬投票や選挙に関するアンケート等を実施し、来場者への啓発活動を行いました。

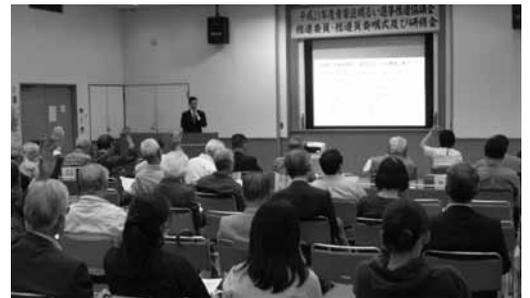
今後も、活動内容を掲載した「イコット通信」の発行や学校等への「投票器材貸出」等、投票参加につながる啓発活動を実施していく予定です。

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年4月	フラワーネックレス青葉2017 オープニングイベント ブース出展	「好きな花」をテーマに模擬投票を実施しました。また、えら坊の着ぐるみが会場内を巡回、参加者へオリジナル栽培キットを配布等、啓発活動に取り組みました。 開催日：平成29年4月9日（日） 場所：青葉スポーツプラザ
5月	青葉区明るい選挙推進協議会 委嘱式、研修会	委嘱式及び研修会を行いました。研修会では慶應義塾大学 SFC 研究所 首席所員 西野 偉彦氏をお招きし、「主権者教育」「横浜市長選挙に向けた啓発」をテーマに講演していただきました。 開催日：平成29年5月1日（月） 場所：青葉区役所 講師：西野 偉彦氏 参加者：77人
7月～12月	青葉区明るい選挙推進作文コンクール	青葉区内の中学校に通う生徒に対して「選挙について考える」をテーマにした作文を募集し、中学生とその保護者に、選挙や政治・社会について関心を持ってもらうとともに、選挙に対する区民の意識を高めることを目的として実施しました。12月に表彰式を行い、上位三賞を受賞した生徒には、インタビューと作文の朗読にご協力いただき、地元メディアにて紹介されました。
9月	文化祭への参加	元石川高等学校・市ケ尾高等学校の2校で文化祭に参加しました。投票の際に重視する政策の一つを選んで投票していただく「マイ争点選挙」を実施し、参加者には啓発物品としてえら坊のイラストが入ったフリクションボールペンをお渡ししました。 開催日：(1)平成29年9月9日（土） (2)平成29年9月10日（日） 場所：(1)元石川高等学校 (2)市ケ尾高等学校
11月	青葉区民まつり2017	フランクフルト販売（選挙クイズ付き）のブースを出店しました。また、「マイ争点」に関するアンケート（891名が回答）、啓発物品の配布、マスコット着ぐるみ「えら坊」による会場巡回を実施する等、選挙啓発活動に取り組みました。 開催日：平成29年11月3日（金・祝） 場所：青葉区役所第1・2駐車場
平成30年1月～3月	せんきょフォーラム	小学6年生を対象として、選挙への関心や知識を高めることを目的とした出前授業を実施します。あわせて、小学校生活最後の給食のメニューや卒業レクリエーションをテーマとした模擬投票も行います。（※今年度は4校で実施予定）
通年	企画運営チーム会議	推進委員・推進員希望者で構成されたチームが主体となり、選挙やイベント時の選挙啓発活動について、効果的な実施方法等の検討をしています。（※9月に第1回開催。年2回を目安に実施予定）



▲元石川高等学校文化祭でブース出展



▲明るい選挙推進員研修会



▲作文コンクール表彰式

開催月	事業名	事業内容
年3回 (6月・11月・3月(予定))	イコット通信の発行	選挙啓発活動の周知を行うため、明推協の事業紹介や選挙結果報告等を掲載した機関紙を発行し、自治会町内会での回覧や窓口での配布を行いました。
通年	投票器材貸出	選挙についての理解を深め、親しみを持ってもらうため、生徒会役員選挙や模擬投票の教材として、区内の学校等に投票箱や記載台等の貸し出しを行います。（※12月までに延べ14校へ貸し出し。）
	青葉区選挙マスコット「えら坊」を利用した啓発物品の制作	えら坊のイラストが入ったボールペンやクリアファイル等を作成し、高校の文化祭や区民まつり等で配布しました。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	高校生との意見交換会	テーマは「横浜市長選挙に向けた選挙啓発」。高校生から啓発物品の意見をいただき、それをもとにうちわを制作しました。 開催日：(1)平成29年4月22日（土） (2)平成29年5月13日（土） 場所：青葉区役所 参加者：13名
	街頭啓発「ザ・イコット」	駅構内でプラカードやのぼり旗を掲げ、投票日・期日前投票等の周知、投票参加の呼びかけを行いました。その際通常の啓発物品（ポケットティッシュ等）の他に、高校生との協働で作成したうちわを配布しました。 実施日：(1)平成29年7月22日（土） (2)平成29年7月23日（日） 場所：(1)あざみ野駅(2)青葉台駅 参加者：(1)36人(2)32人
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	駅構内でプラカードやのぼり旗を掲げ、啓発物品（ポケットティッシュ等）を配布しながら、投票日・期日前投票等の周知、投票参加の呼びかけを行いました。 実施日：平成29年10月15日（日） 場所：あざみ野駅 参加者：38人

# 都 筑 区

都筑区明るい選挙推進協議会では、5月に明るい選挙推進大会を開催し、「明推協の役割」についての学習、「明るい選挙推進のためのハンドブック」の内容の確認、「誰もが投票しやすい環境づくり」DVDの視聴及び大会決議文の採択等を行い、積極的な啓発活動をしていくことを確認しました。また、研修として講演会を開催し、講師に横浜市立大学国際総合科学部の和田淳一郎教授をお招きし、「若者の投票率」をテーマに若年層の投票率向上を目指した提案についてお話をいただきました。

11月の都筑区民まつりではブースを出展し、選挙パネルクイズやイコットジュニアの着ぐるみによる啓発活動を行い、パネルクイズには約920名の方に御参加いただきました。

せんきょフォーラム事業として、6月に都筑区内の県立高校にて、「18歳選挙権」をテーマに、出前授業を実施しました。

12月には小学6年生を対象として「給食のデザート」をテーマに模擬選挙を実施しました。この模擬選挙では実際の選挙器材や使うことで、より本物の選挙に近い形の投票、開票を体験してもらうことができました。

また、地区協議会活動をアピール出来るよう、「のぼり旗」、「メモ帳」、「ポケットティッシュ」を作成し、運動会や祭りなどにあわせて明推協のPRや投票参加の呼びかけに力を入れました。

これからも地域に密着した啓発活動を展開することで、着実な成果を上げていきたいと考えています。

▼ 高校での出前授業の様子



▼ 明るい選挙推進大会の講演の様子



## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年4月	都筑区明るい選挙推進協議会会議	前年度の事業内容を振り返り、平成29年度事業計画について協議を行う。
5月	都筑区明るい選挙推進大会	明るい選挙の実現及び投票参加の推進の活動方針の確認と講演会を開催。
6月	せんきょフォーラム	都筑区内の県立高校(2校)で、区内大学生とともに出前授業を行い選挙について理解を深めてもらう。
6月、8月、3月	明推協だより(つづき区版)の発行	明推協の機関紙として、推進委員・推進員に活動内容等を報告。
8月	明推協PR事業	「星空のコンサート」に協賛し、明推協PRのぼり等による選挙啓発を実施。
11月	都筑区民まつり参加	都筑区民まつりにて明推協のブースを設け、区内大学生にも協力してもらい、選挙啓発及び明推協のPRを実施。
12月、平成30年1月	せんきょフォーラム	都筑区内の小学6年生に対し、「給食のデザート」をテーマに模擬投票を行い、選挙について関心をもってもらう。
3月(予定)	若年層啓発(NPO法人との連携)	毎年3月に都筑区内で行っているイベントの一つである「ミニニコ市長選挙」について後援する。
年間	若年層啓発(東京都市大学との連携)	メディア情報をテーマとするゼミに所属している教授、学生と共に都筑区民まつり、出前授業、ディスカッションを通じ、若年層啓発のあり方について考える。
	地区協議会企画事業	地区協議会ごとに啓発・研修事業を展開するとともに、メモ帳等の啓発物品を各地区において配布し常時啓発を行う。
	未来の有権者育成事業	生徒の選挙についての理解を深めるため、区内小、中及び高等学校の生徒会役員選挙に投票器材等の貸出しを行う。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	センター北駅前及びセンター南駅前にて計24名の明推協委員・推進員で街頭啓発を実施。また各地区協議会においても独自で街頭啓発を実施。
	期日前投票所運営	期日前投票所の投票立会人となり、投票率向上に努めた。
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	各地区協議会において、啓発グッズを配布し、選挙の周知と投票参加の呼びかけを行った。
	期日前投票所運営	期日前投票所の投票立会人となり、投票率向上に努めた。



▲ 都筑区民まつりでの啓発の様子

# 戸塚区

戸塚区明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と区民の積極的な投票参加を目指し、啓発活動を行っています。主な啓発事業である「戸塚ふれあい区民まつり」、「研修会」、「イコット映画会」に向け、13人の推進委員と42人の推進員が3つの部会に分かれて月に1度のペースで会合を開き、準備を進めています。

11月の「戸塚ふれあい区民まつり」では、啓発グッズの配布やキャラクター人気投票を実施しました。参加者には実際の選挙で使用される記載台や投票箱に触れながら、戸塚区や横浜市に関係あるキャラクターの中からお気に入りのものを選んでもらうことで、楽しみながら投票の模擬体験をしていただきました。

2月には「推進員向け研修会」を実施し、推進員の選挙に関する知識や意識の向上に努めました。また、「イコット映画会」を開催し、アニメーション映画「ペット」を上映するとともに、「せんきょ川柳コンテスト」を実施しました。参加者にあらかじめ応募いただいたせんきょ川柳の中から、推進員が優秀作品を選び、当日壇上で発表しました。イコット Jr. の着ぐるみも登場し、幅広い世代の方に選挙に親しみを持ってもらえるイベントとなりました。

この他にも、区内ほとんどの中学校へ生徒会選挙等のための投票器材の貸出をしたり、公文国際学園で出前授業をしたりと、若年層への啓発にも取り組んでいます。

▼ 戸塚ふれあい区民まつり



▲ 明治学院大学戸塚まつり

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
通年	「未来の有権者」育成事業	区内中学校・高校を対象に、生徒会選挙等でより実際に近い選挙を体験してもらうため、投票箱や記載台等、器材の貸出しを行いました。
平成 29 年 5月 23 日	せんきょフォーラム	公文国際学園の高校1年生を対象に出前授業を行い、選挙についての知識を深めてもらいました。
5月 27、28 日	明治学院大学戸塚まつり	親子連れを中心とした来場者に、実際の選挙で使われる投票箱や記載台を用いて、キャラクターや食べ物の人気投票をしてもらいました。また、計数機を使った投票用紙枚数当てゲームも行いました。
11 月 3 日	戸塚ふれあい区民まつり	来場者に対して、明推協活動の紹介を行うとともに、幅広い層に投票への関心を持ってもらうため、市や区のマスコットキャラクターを候補にして、「模擬投票」を行いました。 場所：東戸塚小学校
平成 30 年 2月 2 日	明るい選挙研修会	推進委員・推進員を対象に、選挙に関する知識をより深めるとともに、市長選や衆院選の結果を振り返り、今後の啓発活動をより効果的に行うため、研修会を開催しました。
2月 4 日	イコット映画会	来場者に対して啓発グッズを配布し、明推協活動の紹介とイコット Jr. との記念撮影、せんきょ川柳コンテストを実施しました。 場所：さくらプラザホール 作品：「ペット」
6月、9月、 12月、3月	明推協通信	推進委員・推進員を対象に明推協の機関誌を発行。年4回。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	投票参加に関する呼びかけとポケットティッシュ、うちわの配布を行いました。 実施日：(1) 7月 22 日(土) (2) 7月 23 日(日) 場 所：(1) 東戸塚駅東西自由通路及び西武東戸塚店入口付近 (2) 戸塚駅橋上改札付近及び地下通路 参加者：(1) 9名(2) 8名
	戸塚区独自啓発	(1) 街頭啓発 戸塚区のマスコット「ウナシー」の着ぐるみが登場し、投票参加に関する呼びかけとティッシュやぬり絵の配布を行いました。 (2) 広告掲載 神奈川中央交通バスのデジタルサイネージやタウンニュースに、投票参加を呼びかける広告を掲載しました。 (3) 西武東戸塚店における懸垂幕掲出 臨時期日前投票所である西武東戸塚店に、期日前投票期間中に懸垂幕を掲出しました。
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	投票参加に関する呼びかけとポケットティッシュの配布を行いました。 実施日：(1) 10月 14 日(土) (2) 10月 15 日(日) 場 所：(1) 東戸塚駅東西自由通路及び西武東戸塚店入口付近 (2) 戸塚駅橋上改札付近及び地下通路 参加者：(1) 10名(2) 11名



◀ せんきょフォーラム

# 栄区

栄区明るい選挙推進協議会では、「きれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を目指して、各種事業を実施しています。

推進大会では、研修を兼ねた講演会に横浜市立大学教授の和田淳一郎氏をお招きし「若年層の投票率向上について考えてみよう」と題して、講演いただきました。

選挙権年齢が18歳に引き下げられた公職選挙法の改正後初となる平成28年参議院選挙の状況や、大学生など住民票と所在地が一致しない若者が活用しやすい不在者投票制度についてお話しいたされ、大変参考となりました。

また、県立柏陽高等学校の文化祭において、投票器材を使用した模擬投票を実施し、18歳から選挙権を得る若者が選挙への理解を深める一助となりました。

「栄区民まつり」の似顔絵イベントでは、幅広い年齢層の方々が親しみやすい、区のマスコットキャラクター等を候補者として模擬投票を行い、投票を体験していただきました。

東京ガス供給指令所にて実施した施設見学研修会では、災害や選挙について推進員が学ぶ機会となりました。

2・3月には、中学生を対象とした「せんきょフォーラム」、青少年を対象とした「SAKAEヤングフェスティバル」に参加して啓発を実施する予定です。



▲ 栄区明るい選挙推進大会講演会



▲ 柏陽祭

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
6月26日(月)	栄区明るい選挙推進大会	推進委員・推進員の方を対象に、第一部を大会として、平成29年度の事業計画や栄区明るい選挙推進員の主な役割について説明し、また、第二部では、研修を兼ねた講演会を実施しました。 ・講師 和田淳一郎氏
10月1日(土)	柏陽祭	掲示物で選挙概要の解説、及び模擬選挙を行い投票を体験してもらいました。 ・場所 県立柏陽高校
11月11日(土)	栄区民まつり	似顔絵ブースを出展し、来場者へ似顔絵と啓発物品(ウェットティッシュ)をプレゼントするとともに、選挙機材を用意し、模擬投票を体験してもらいました。 ・場所 本郷中学校
12月5日(火)	推進委員・推進員研修	推進委員・推進員の連携を深め、明るい選挙推進運動の理解を深めるため、研修を兼ねた施設見学会を実施しました。 ・場所 東京ガス供給指令センター
平成30年 2月19日(月) (予定)	せんきょフォーラム	開催校の中学三年生を対象に選挙の大切さについての講座と模擬投票を実施します。 ・場所 小山台中学校
3月18日(日) (予定)	SAKAEヤングフェスティバル	将来の有権者である区内の青少年を対象としたイベントにて、啓発物品を配布します。
通年	投票機材の貸出	区内の学校で実施される生徒会役員等の選挙に際し、投票機材を貸出しました。
	啓発物品の作成	選挙啓発物品(ウェットティッシュ)を作成し、各種イベント等で配布しました。また、イベントにおける選挙啓発用に選挙啓発付箋を作成し、配布しました。
年3回	イコット通信の発行	協議会活動の周知・組織の連携を図ることを目的として発行。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	啓発物品を配布しながら、投票参加を呼びかける街頭啓発を実施しました。 ・日時 平成29年7月24日(月) ・場所 JR本郷台駅前
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	荒天により実施せず



▶ 栄区民まつり模擬投票

泉 区

泉区は、推進委員・推進員ともに改選の年度でした。今年度は、地域の力を活動に活かすことを目標に、様々な啓発活動に取り組みました。

春に開催した「泉区明るい選挙推進研修」には71人の参加があり、選挙の仕組みや明推協の活動について研修するとともに、地域のイベントでの市長選のPRをお願いしました。

市長選では、推進員の協力により、地域のまつりなどのイベントで啓発活動を実施（8団体）したほか、街頭啓発「ザ・イコット」では、推進委員・推進員に加え、地元の中学生ボランティアの協力を得て、多くの区民に投票の呼びかけを行いました。また、相鉄線沿線5区合同で全線の車内に啓発ポスター等を掲出し、期日前投票のPRを実施しました。

恒例の「泉区民ふれあいまつり」では、大人気のフェイスペインティングやクイズなど、親子で楽しめる啓発ブースを出店し、幅広い世代の方に選挙に触れてもらうことが出来ました。

1月から2月にかけては、小学6年生を対象に、模擬選挙「せんきょフォーラム」を区内13校で実施したほか、3月には、家族で楽しめるアニメ映画を上映する「わいわいファミリーフォーラム」を実施します。啓発パネルの設置や選挙啓発動画など、子育て世代向けの啓発イベントとなっています。

その他にも年間を通して、イベント等での啓発物品の配布、生徒会選挙への投票器材の貸出などの啓発活動を行っています。

▼ ふれあいまつりの様子



▲ 相鉄線車内啓発ポスター

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 29 年 5月13日・ 20日	明るい選挙推進研修	参加者合計 71 人
7月3日	定例委員会	役員選任、平成 28 年度決算報告、平成 29 年度事業計画報告、横浜市長選挙活動予定報告。
8月17・18日	泉区子どもアドベンチャー	啓発ブースを出店し、計数機操作体験コーナーやキャラクターぬりえを実施。
9月9・10日	高校文化祭選挙啓発	松陽高校で啓発ブースを出店し、開票所ジオラマ等を展示。啓発物品を配布。 ※衆院選により他の高校は中止。
11月3日	泉区民ふれあいまつり	啓発ブースを出店し、選挙クイズやわなげ、フェイスペインティング、パネル展示と、大人から子どもまで楽しめるブースを運営。啓発物品を配布。
平成 30 年 1月	未来の有権者育成事業	中学3年生を対象に、社会科副教材「あと3年」を基にしたクイズを配付。回答する過程を通じて民主主義と選挙の基礎知識の普及を図る。
1月～2月	せんきょフォーラム	区内の小学6年生を対象に選挙の講義と模擬選挙による体験学習を併せた出前授業を実施。(13校)
3月11日	わいわいファミリーフォーラム	映像による選挙に関する投票参加の呼びかけや映画の鑑賞、選挙に関するパネル展示及び明推協のPRを実施予定。
通年	明推協だよりの発行	推進委員及び推進員向けに事業の計画や活動報告等を掲載した機関紙を年4回発行。
	投票器材の貸出	区内の中学校で行われる生徒会選挙に際し、投票器材の貸出を実施。
	啓発物品の作成・配布	啓発物品を作成し、イベント等で配布。

●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	緑園都市駅及びいずみ野駅の計2か所で実施。推進委員・推進員・中学生ボランティア、延べ35人が参加し、啓発用ティッシュを配布し、投票参加の呼びかけを行った。 ※立場駅及び中田駅は荒天により中止
	広報誌による啓発	広報よこはま泉区版(7月号)及びタウンニュース(泉区版:7月13・20日発行)に投票に向けた記事を掲載しました。
	啓発のぼりの掲出	啓発用のぼり旗を期日前投票所周辺に配置し、PRをしました。
	相鉄線での啓発ポスター等の掲出	相鉄沿線の5区と合同で、相鉄全線の車内掲出ポスター及びドアステッカーでのPRをしました。
	市営地下鉄駅構内での啓発ポスター等の掲出	立場駅及び中田駅の区役所所管のショーケースに啓発ポスター等でのPRを実施。
衆議院選挙	自治会町内会を経由した啓発	各自治会町内会の掲示版に啓発ポスターを掲出するとともに、チラシの回覧をしました。
	区役所内啓発	庁舎にのぼり旗、啓発横断幕及び懸垂幕を掲出しました。
	啓発物品によるPR	啓発物品を作成し、地域のイベントで配布しました。
	啓発のぼりの掲出	啓発用のぼり旗を期日前投票所周辺に配置し、PRをしました。
	区役所内啓発	庁舎にのぼり旗、啓発横断幕及び懸垂幕を掲出しました。

▶ 街頭啓発の様子



# 瀬谷区

瀬谷区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と区民の投票参加の促進を目的として各種啓発活動を行っています。

推進員の改選期にあたる本年は、6月に「瀬谷区明るい選挙推進大会」を開催し、活動方針について決議文採択とともに、神奈川新聞社の石曾根剛氏をお招きし、『横浜の選挙と投票率』をテーマに貴重な一票の意思表示の重要性について講演いただきました。

7月の市長選挙においては区内各地の街頭や地域イベントにおいて啓発活動を行いました。

8月には「明るい選挙こども映画会」として、映画『アンگریーバード』を上映しました。同時に行った選挙啓発アニメDVDの上映やアンケート用紙の投票箱への投函を通して、親子で選挙への関心を高める機会となりました。

10月には急きょ執行の決まった第48回衆議院議員総選挙について、区内各地で街頭啓発活動を行いました。

1～2月には、区内の小学校6年生を対象として「せんきょフォーラム」を実施し、選挙についての講義と併せて、投票から開票までの流れを児童に体験してもらい、選挙に対する関心を引き出しました。

2月末には、「推進員研修会」を開催し、政治・選挙関連施設の見学と意見交換を行い、推進員の交流を図る予定です。

▼ 区推進大会における講演の様子



## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成29年5月	明るい選挙推進協議会定例会議	前年度の事業実績、決算報告及び当該年度の事業計画案、予算の審議を行った。
6月	瀬谷区明るい選挙推進大会	決議文採択、ハンドブック説明、明推協活動紹介、講演。
8月	明るい選挙こども映画会	区内の幼児、児童とその保護者を対象に映画と選挙啓発アニメDVDの上映を実施。 上映：『アンگریーバード』 会場：瀬谷公会堂 参加人数：約140人
平成30年1～2月	せんきょフォーラム	区内小学校にて出前授業を行い、投票から開票までの流れを児童に体験してもらう。 実施予定：三ツ境小学校、原小学校、相沢小学校
2月	推進員研修会	政治・選挙関連施設の見学と意見交換を行う研修会を実施予定。
通年	投票器材貸出し	区内の学校で行われる生徒会選挙等に際し、投票器材の貸出を実施。 今年度実績（見込み）：9団体
年3回	イコット通信発行	事業の内容や選挙に関するコラム等を掲載した機関誌を発行。 主な内容 6月：今年度事業計画について 11月：横浜市長選挙について、第48回衆議院議員総選挙について 3月：発行予定
年3回	地区代表者会議	全12地区の代表者との連絡・協議の場として地区代表者会議を開催。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	駅頭・商店街ほか各地区で、啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけた。 活動場所：三ツ境駅、瀬谷駅ほか区内全域 参加人数：195人
	相鉄線車内広告	相鉄線沿線区（西区、保土ヶ谷区、旭区、泉区）と共同で相鉄線の車両内に期日前投票を周知する広告を掲出し、期日前投票の利用を呼びかけた。
衆議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	駅頭・商店街ほか各地区で、啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけた。 活動場所：三ツ境駅、瀬谷駅ほか区内全域 参加人数：176人



▲ 明るい選挙こども映画会

# 横浜市 今年度の事業

## ●横浜市明るい選挙推進協議会事業

事業名	内容	備考
研修等事業	区明推協委員・推進員を対象とした明るい選挙推進研修会・推進大会の開催を通じて、推進員のスキルアップや明るい選挙と投票参加についての意識高揚を図りました。 1 市・区明るい選挙推進協議会会長会議 日時：平成30年2月14日 会場：新都市ホール 2 市・区明るい選挙推進大会 日時：平成30年2月14日 会場：新都市ホール	市・区推進大会 決議文採択・記念講演・活動報告
将来の有権者及び若年層向け啓発事業	将来の有権者の意識啓発を図るため、小学校、中学校、高校の生徒会役員選挙や出前授業・特別授業の支援、横浜市若者選挙啓発団体イコットプロジェクト（以下イコットプロジェクト）の若年層啓発事業を支援しています。	1 生徒会役員選挙への支援 2 イコットプロジェクト活動支援
（公財）明るい選挙推進協会連携事業及び市・区明推協連携事業	（公財）明るい選挙推進協会が主催する事業に参加します。また、区明推協の常時啓発でその内容において共催することが望ましい事業を共同で実施し、市民に明るい選挙の推進を訴えています。	1 （公財）明るい選挙推進協会連携事業 各種フォーラム 2 市・区明推協連携事業
明るい選挙推進のためのハンドブックの発行	明推協委員・推進員を対象に、明るい選挙推進運動に携わる際の、地域での啓発などを目的に、活動に際し必要な事項を分かりやすくまとめた手引書を発行し、全推進員に配布しています。	発行予定数 3,500冊
白バラよこはま（No.48）発行	市及び区で実施する各種啓発事業紹介、寄附禁止等を掲載した機関誌を作成し、市・区明るい選挙推進大会等で関係者に配布しています。	発行部数 2,500部

## ●横浜市選挙管理委員会 常時啓発事業

事業名	内容	備考
選挙管理委員会単独事業		
若年層啓発事業	若者の間で普及しているSNSを活用し、タイムリーで効果的な情報発信を行っています。定期発信のほか、区・市選管での啓発時等随時発信しています。	随時発信
選挙啓発冊子「横浜はたちブック」	新成人にとって必要な選挙の知識、選挙のルール、市政に関する情報のほか、若者の生活様式や感覚に即した情報を掲載した冊子「横浜はたちブック」を作成し、市内の新成人の有権者全員に郵送しました。	郵送対象者：36,995人 郵送時期：12月初旬
「成人の日」を祝うつどい	「成人の日」を祝うつどい会場内外での映像放映や場内放送、当日配布冊子で、新成人に選挙の重要性や投票参加を呼びかけました。	日時：平成30年1月8日（月・祝） 会場：横浜アリーナ 対象：36,995人
将来の有権者への啓発事業	教育委員会と連携し、市内中学校の3年生全員に、選挙や政治の大切さをわかりやすく説明した社会科副教材「あと3年」を配布し、学校教育の中で将来の有権者となる中学生に啓発を行っています。	中学校配送：29年12月 市内中学3年生 約32,000人
選挙制度等の広報	選挙管理委員会ホームページを活用して、選挙制度の周知を進めています。法改正等を反映した内容へのリニューアル等を実施し、対象者への積極的な広報を実施しています。	実施：通年
市明推協との共催・連携事業		
せんぎょフォーラム	将来の有権者向けに、学校と区・市選管、区明推協が協働し、受講者参加型の出前型授業を実施しています。また、昨年度に引き続き、大学教授による「特別授業」を市立高校で実施しています。	実施：通年 会場：各区学校等 特別授業：市立高校
啓発物品の製作	近年低下傾向にある投票率向上のために18区でさまざまな啓発イベントを実施し、共通デザインのウェットティッシュを配布しました。	「区のイベントで活用する共通デザインの「ウェットティッシュ」の製作。
啓発パネル掲出	きれいな選挙と投票参加の呼びかけを図るため、利用者の多い市営地下鉄ターミナル駅を中心とした6駅（あざみ野・センター南・横浜・関内・上大岡・戸塚）に選挙啓発パネルを掲出します。なお、選挙時やキャンペーン時等には内容を変えて掲載しています。	地下鉄改札口付近 6駅7枚（通年） ※ 横浜駅は2枚掲出
市明推協支援		
明推協関連	明るい選挙推進大会開催の後援・区明るい選挙推進研修会等開催の支援	
明推協自主事業及び組織強化のための補助	市及び各区の明るい選挙推進協議会が地域の特性に合わせて実施する行事、イベント等の活動に対して補助を行うとともに、イコットプロジェクトの啓発事業に対しても、引き続き支援しています。	



平成29年  
10月22日執行

# 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 啓発事業実績

平成29年10月22日、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われました。

市内公共機関・駅前・自治会町内会掲示板等にポスターや看板・横断幕などを掲出し、街頭啓発「ザ・イコット」等で積極的な投票参加ときれいな選挙を呼びかけました。

今回の選挙は、小選挙区選出議員選挙が51.56%、比例代表選出議員選挙が51.55%、最高裁判所裁判官国民審査が51.22%の投票率でした。



▲ 関内駅前大看板



▲ 啓発物品

## 第48回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 啓発事業実績

実施項目	数量	内容	実施期間	
選挙ページの作成		市選挙管理委員会のホームページ（スマホ対応）で投票日や期日前投票を周知、選挙公報、候補者情報等を掲載	7/4~7/30	
インターネット	SNSの活用	Instagram、Facebook等のSNSを活用した広報を実施	随時	
	Twitterによる投票情報の提供	市長選特設ページの周知など、選挙関連情報の周知活動を展開	随時	
	動画ターゲティング	リクルートライフスタイル動画ターゲティングメールへの広告掲載	7/29	
	ディスプレイネットワーク広告	「Yahoo!」と「Google」の広告サービスへのパートナー・テキスト広告を配信	7/14~7/30	
Youtubeインストリーム動画広告	動画ポータルサイト「Youtube」へ動画広告を表示	7/14~7/30		
Yahoo!JAPANブランドパネル	インターネット広告（Yahoo!JAPANブランドパネル）へ動画広告等を表示	7/14~7/30		
行	各区独自啓発事業	各区選挙・明推協が主体となって、独自の啓発活動を実施	~7/30	
	市内巡回イベント	期間中、各区2か所以上で集客が見込まれる施設や場所などで、多くの市民に効率よくPRできるイベントの実施	7/16~7/30	
	市立大学での選挙啓発（再掲）	協力大学 大学及び周辺において、学生等に選挙告知啓発を実施	7/18~7/21	
	乳幼児健診を活用した、子育て世代への啓発	区で実施する乳幼児健診会場等で、啓発物品（クリアファイル）配布による子育て世代への啓発を実施	4月~7/30	
街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら、投票参加の呼びかけを実施	6/22~7/9	
	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら、投票参加の呼びかけを実施	6/22~7/9	
啓発物品・資材	ポケットティッシュ	280,000個	7/4~7/30	
	うちわ	250,000枚	7/4~7/30	
	ブラカード	190本	6/20~7/30	
既製の活用	卓上マスコット	約230体	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置	7/4~7/30
	イコットぬいぐるみ（着ぐるみ）	20体	市及び各区に1体	随時
	イコットパンチング人形	19体	市及び各区に1~2体	随時

実施項目	数量	内容	実施期間	
看板・横断幕・懸垂幕	19枚	市・区庁舎に看板・横断幕・懸垂幕を設置	10/10~10/22	
ポスター類	ポスターの掲出	約20,000枚	市営地下鉄、自治会町内会掲示板、市・区庁舎等公共機関、郵便局に掲出（県選管ポスターを活用）	10/10~10/22
	公営ポスター掲示場を利用した啓発	4,720箇所	選挙運動用ポスター掲示場を利用し、投票日、投票時間を周知	10/4~10/22
広移譲・広告型	ゴミ収集車	約1,200台	巡回中に、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	10/10~10/21
印刷物	公用車	約100台	公用車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	10/10~10/22
	「投票のご案内」同封用啓発チラシ	約180万部	各世帯に発送	10/10~
放送等	市広報番組	随時	tvk「ハマナビ」（テレビ神奈川）	ハマナビ 10/14、10/21 ヨコハママイチョイス 10/15、10/22
	市・区庁舎等での啓発放送	随時	市・区庁舎などで投票参加の呼びかけを放送	10/10~10/20
	電光掲示板	随時	区戸籍窓口等の電光掲示板	10/10~10/20
	文字放送	随時	tvkデータ放送横浜市情報で、広報を実施	10/10~10/22
ホームページ	選挙案内ページの作成	随時	投票日や期日前投票を周知する特設ホームページを解説	9/28~10/22
	SNSによる情報提供	随時	選挙アカウントによる選挙関連情報の周知	10/1~10/22
行事	街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら、投票参加の呼びかけを実施	10/10~10/22
	ポケットティッシュ ブラカード	約150,000個 約80本	各区街頭啓発や啓発イベントでの投票参加の呼びかけに使用	
既製の活用	卓上マスコット	約260個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置	10/6~10/22
	イコットぬいぐるみ（着ぐるみ）	20体	市及び各区に1体	
	イコットパンチング人形	22体	市及び各区に1~2体	



▲ みなとみらいフラッグ



▲ ベイバイク



▲ 巡回広報車

# 横浜市・区明るい選挙推進大会 開催（平成 28 年度）

横浜市・区明るい選挙推進大会は、横浜市・区明るい選挙推進協議会関係者が一堂に会し、明るい選挙と投票への参加を広く市民運動として展開することを確認し合う機会として開催しています。

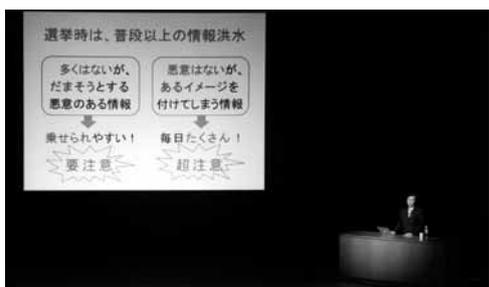
平成 29 年 2 月 2 日（木）、横浜関内ホール 大ホール（中区住吉町）にて、「平成 28 年度横浜市・区明るい選挙推進大会」を開催しました。なお、司会は泉区明るい選挙推進協議会の佐野委員に務めていただきました。



第一部の式典では、浅井会長の挨拶に続いて、来賓として横浜市の渡辺副市長、横浜市町内会連合会の平山副会長、横浜市選挙管理委員会の大久保委員長より祝辞をいただき、瀬谷区明るい選挙推進協議会上田会長による、決議文採択が行われました。

続いて第二部では、元 TBS アナウンサーの下村 健一氏により「民主主義の土壌～他者への・情報への・未来への想像力」をテーマに記念講演が行われました。

下村氏は、元アナウンサーということもあり、ものの見方、考え方など、お話の内容もわかりやすく、参加者からも好評をいただきました。



さらに、第三部では西区・磯子区・都筑区の明るい選挙推進協議会から、活動報告がありました。

いずれも特色のある啓発実施の紹介に、日頃啓発を実施いただいている参加者から、工夫についての共感や参考になったとの声が寄せられました。



このほか会場には、18 区の明るい選挙推進協議会の啓発活動を紹介したパネルや、啓発物品が展示されました。



<配付資料ほか>

白バラよこはま 47 号・記念品（手ぬぐい）



<アンケートによる主な意見>

【開催時期等】

- ・もう少し暖かい時期がいい
- ・開催時間を 14 時からにしてほしい
- ・今回のように早く連絡をいただけると日程調整がしやすい
- ・月の中旬がいい
- ・子育て世代は受験シーズンのため来ることができない場合がある
- ・時間がなく、各区の展示を見ることができなかった

【記念講演】

- ・大変良かった、家族に話してみる
- ・想像力を豊かに働かせ、明るい未来をつくっていかねければと思った
- ・ものの見方、物事の判断にどう向き合うかの方法について、勉強になった

【活動報告】

- ・映像のおかげでとてもわかりやすかった
- ・各区特色のある啓発活動に敬意を表します。自区の投票率向上に努めたい

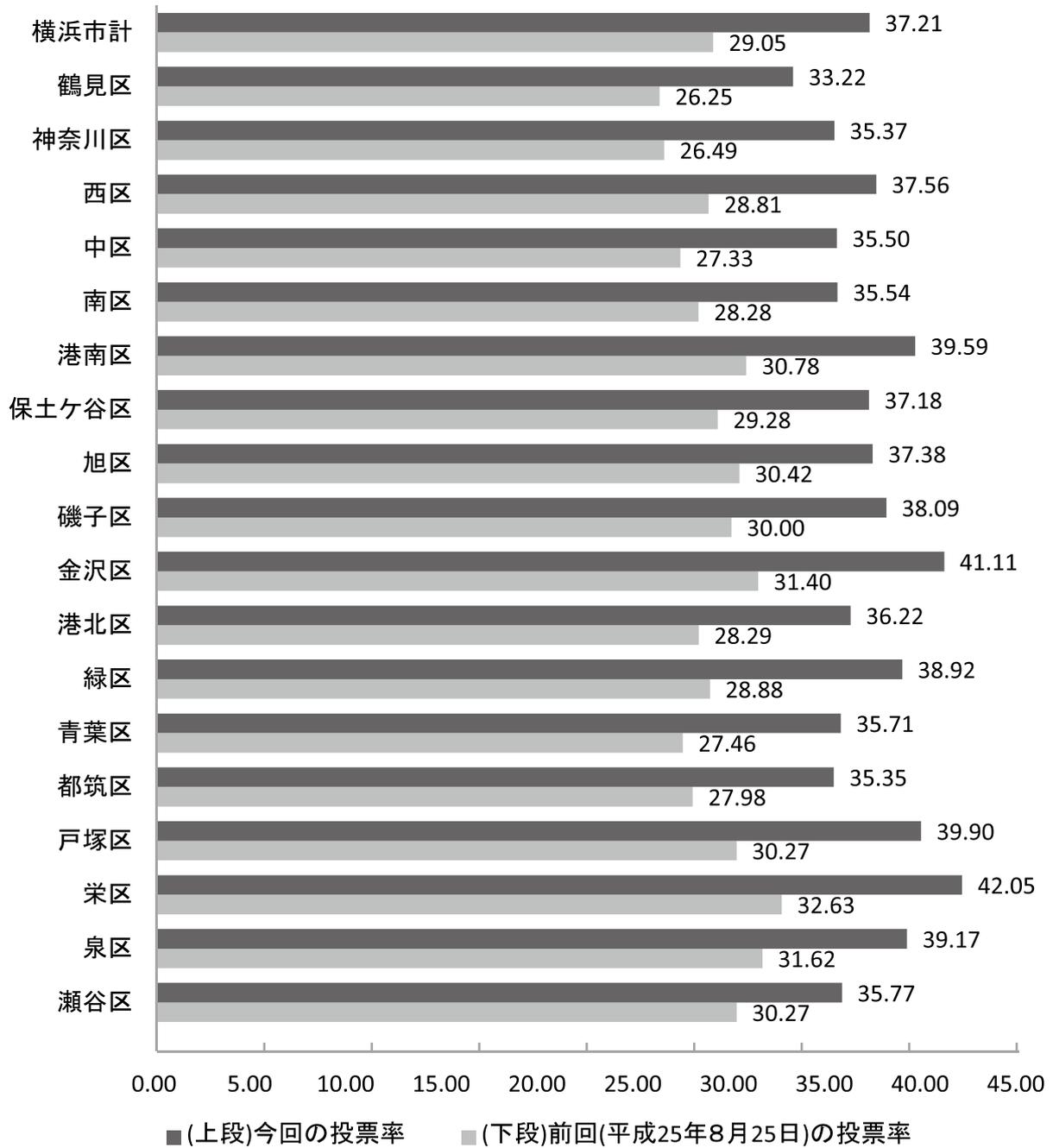
【地域の中での有効な活動】

- ・家庭から選挙への関心度を高めるものがあればいいと思う
- ・親子で参加できるような講演会やイベントを行う

ご参加・ご協力ありがとうございました。

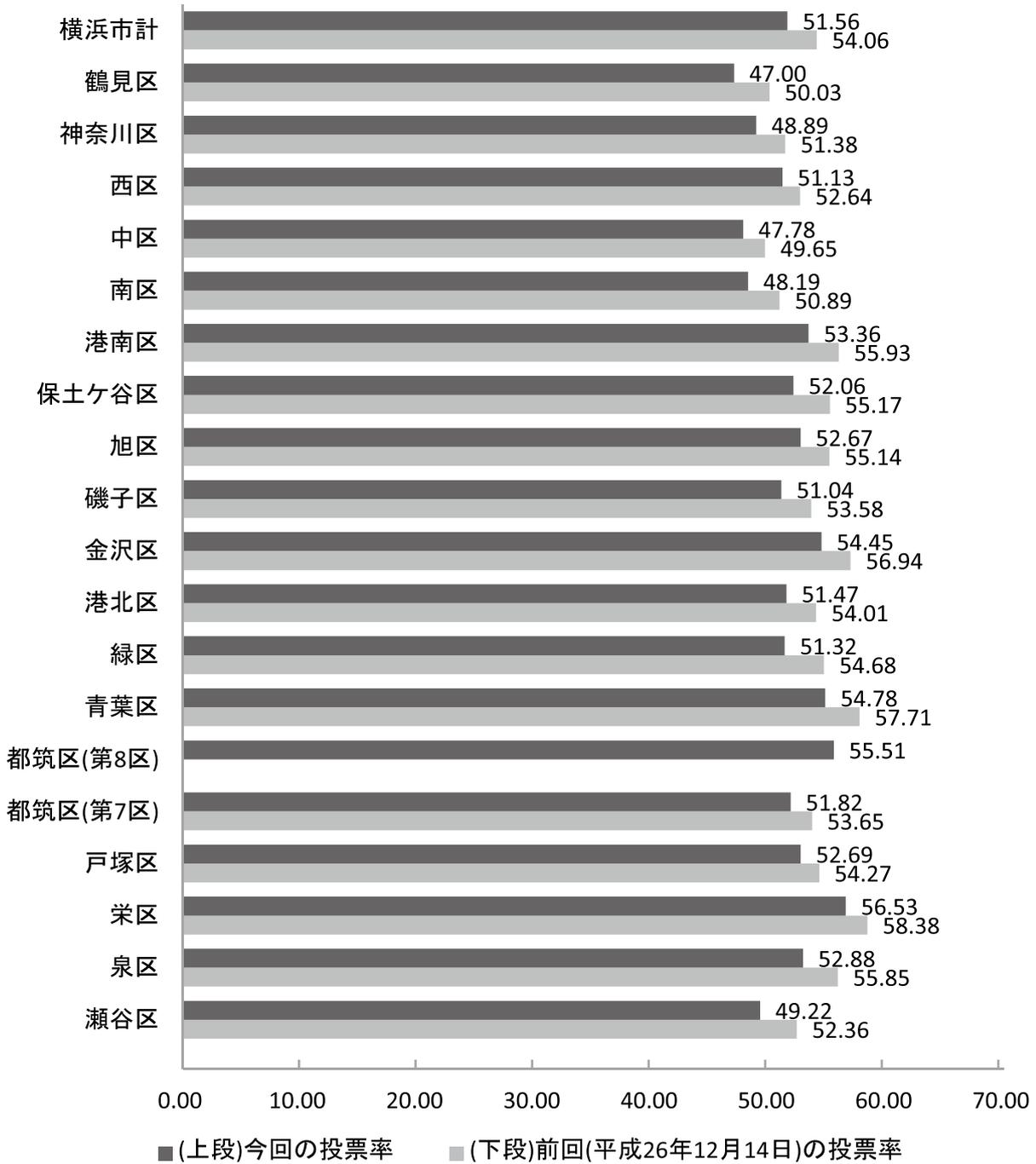
# 横浜市長選挙

<行政区別投票率(%)>



## 第48回衆議院議員総選挙（小選挙区）

<行政区別投票率(%)>



※ 「都筑区(第8区)」は今回の選挙から選挙区が分かれた開票区であるため、前回(区割り変更前)のデータは存在しません。

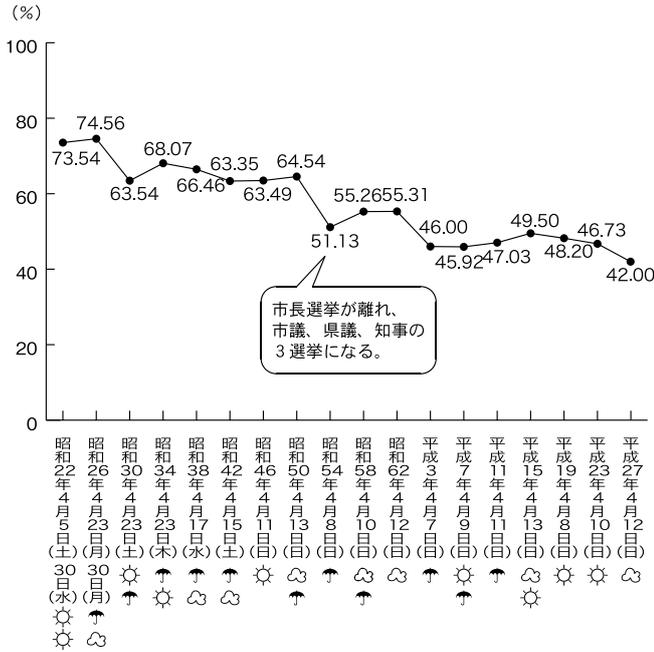
※ 「都筑区(第7区)」の前の投票率は区割変更前の「都筑区」の投票率です。

# 各選挙における投票率の推移

つぎの4つのグラフは、各選挙における横浜市の投票率のグラフです。  
全国的に低下傾向にある投票率は、横浜市も例外ではありません。  
今後も有権者の積極的な投票参加を推進していきましょう。

## 統一地方選挙

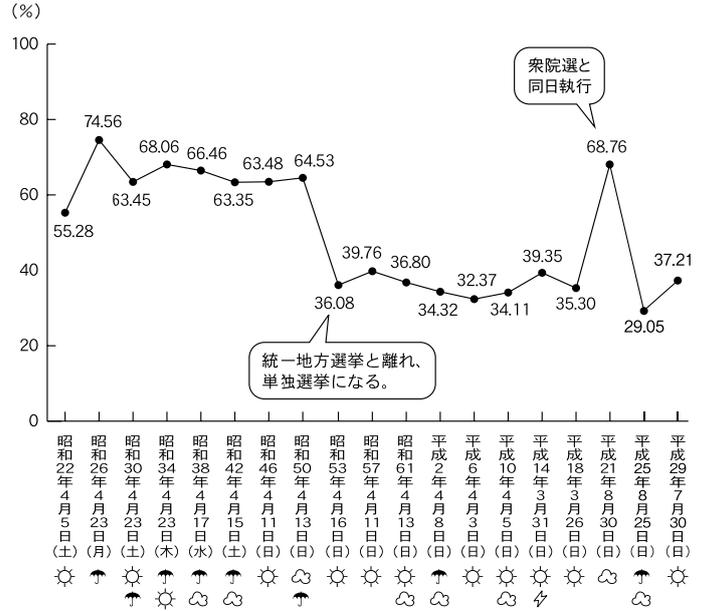
(数値は市議会選挙のもの)



注) 第一回統一地方選挙 昭和22年4月5日 市長・県知事選挙  
 第二回統一地方選挙 昭和26年4月23日 市議会・市長選挙  
 昭和30年4月30日 市議会・県議会選挙  
 昭和34年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和38年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和42年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和46年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和50年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和54年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和58年4月30日 市議会・市長選挙  
 昭和62年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成3年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成7年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成11年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成15年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成19年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成23年4月30日 市議会・市長選挙  
 平成27年4月30日 市議会・市長選挙

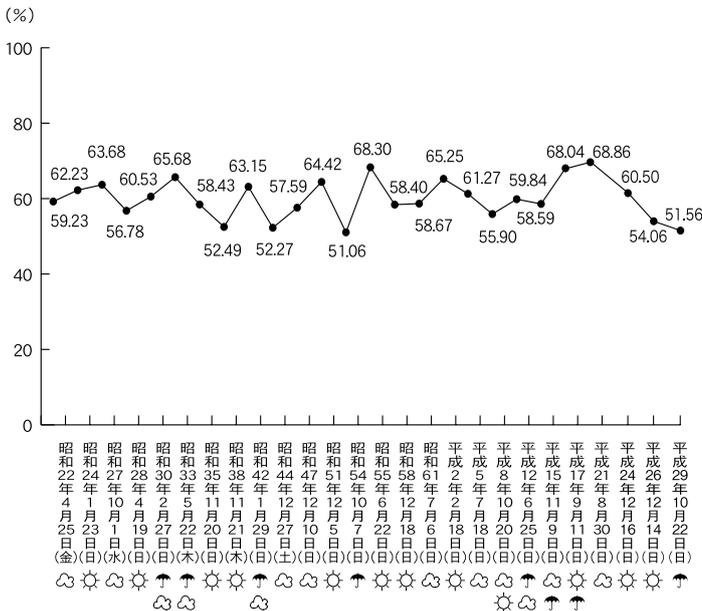
## 市長選挙

(昭和50年まで統一地方選挙)



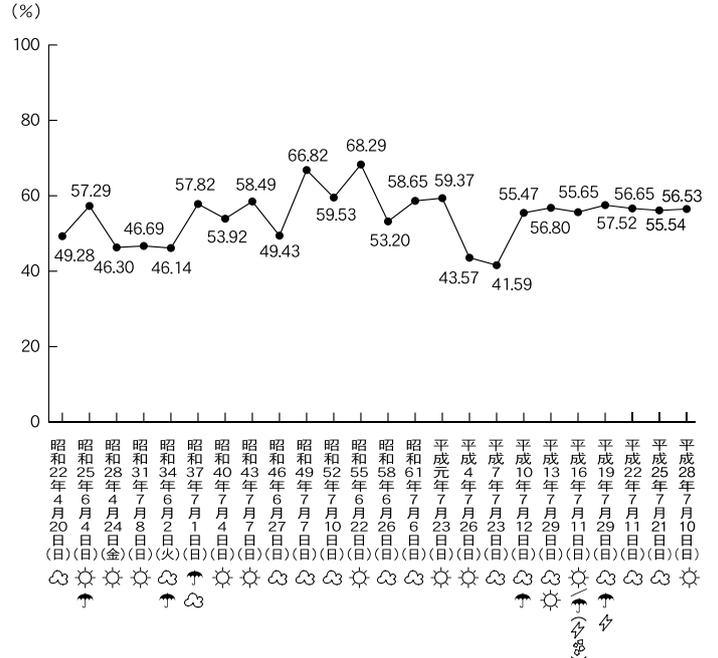
## 衆議院選挙

(平成8年以降の数値は小選挙区のもの)



## 参議院選挙

(数値は地方区・選挙区のもの)



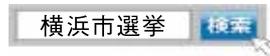
## <インターネット等による啓発>

横浜市選挙管理委員会では、若い人に選挙への関心を高めてもらうため、インターネット上での啓発を実施しています。また選挙時には当該選挙の特設ページを作成し情報を提供しています。



○パソコンはこちらへ

[URL] <http://www.city.yokohama.lg.jp/senkyo/>



○スマートフォンはこちら  
[URL] <http://www.city.yokohama.lg.jp/senkyo/smartphone/>

○ツイッターアカウントはこちら  
[URL] [https://twitter.com/yokohama\\_senkyo](https://twitter.com/yokohama_senkyo)

○フェイスブックアカウントはこちら  
[URL] <https://www.facebook.com/senkyo.city.yokohama/>